

障サ協
広報紙山口県障害福祉
サービス協議会通信

発行：山口県障害福祉サービス協議会 広報委員会 〒753-0072 山口市大手町9番6号
電話：083-924-2799 FAX：083-924-2798 メール：syougai@yg-you-i-net.or.jp

【活動目標】支援現場での三障害一元化を目指し、障害者の存在それ自体を我が事とする価値観をもって、諸事業に真摯に取り組めます



地域活動支援センター ふれあいワークランド岩国

設置法人：特定非営利活動法人 ふれあい岩国福祉会

実施事業：地域活動支援

施設長：香田 剛

〒740-0017 岩国市今津町2丁目6-8

TEL. 0827-22-8740 FAX. 0837-22-8740

会員事業所紹介（第25回）
次へのステップに繋ぐ休憩所
ふれあいワークランド岩国

広報委員が会員事業所を訪問し、支援現場の雰囲気に触れながら、職員や利用者との関わり、事業所の特色やアピール点、課題や悩み等についてお聞きする、会員事業所紹介です。

今回は、岩国市のふれあいワークランド岩国をご紹介します。お話を伺ったのは、施設長の香田剛さんです。

1. 開所の経緯をお聞かせください。
香田：最初は精神障害のある方の家族会が中心となつて設立された作業所として始まっています。
家族と一緒に行う行事などを通して社会に適応できるよう、あるいは復帰できる場を提供したいという家族の思いからスタートし、いろいろな社会福祉施設や障害者支援施設が開設されていくなかで、適応しづらかったり、行く場所がない方々の、心の居場所的な施設へと変わってきました。学校等を卒業後、ここで社会的なスキルを身に付けて、より自分が生かせる場所を探して欲しいところですが、そういう方には中々来て頂けません。居場所が無くなった30〜40歳過ぎの方の最後の砦として、自分の居場所を見失った方が少しでもくつろげる場所になつてきています。
2. 利用者の平均年齢を教えてください。
香田：入れ替わり立ち替わりですが、常時来られる方は10名前後です。
3. 支援で大切にしていること、特に意識しているところはありますか。
香田：それぞれのストレス発散の方法が、逆に同じ部屋にいる人のストレスになったりします。大変難しいところですが、そういうことは、社会に出たら幾らでも存在します。自分が抱えるストレスを少しでも軽減させる訓練でもあるので、理解が出来るように説明をしたり、状態によっては、外の作業に連れ出したり、別の作業をしてもつたりしています。これまで携わってきた教育の経験と知識で対応していますが、福祉の専門家ではないので、勉強し、助言をいただながら対応しています。
4. 事業所の特色やアピール点があれば教えてください。
香田：ここは最後の砦として「来るものは拒まず、去るものは追わ